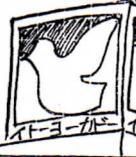


脅威!!

イトーヨーカドー

早稲田 侵略



8月17日、地下鉄早稲田駅の近くに突如現れたイトーヨーカドー。その存在に気が付いていない学生も多いと思われるが、周囲のスーパーや近所の主婦達の間では随分前から「イトヨが早稲田にやってくる」との噂が広まっていたようである。

Santoku, Manetsu, グルメシティ、ピカソ、まいばすけつ など、多くのスーパーが立ち並び早稲田はスーパーの激戦区と言っても過言ではない。そんな戦場にイトーヨーカドーが乗り込んでくると知った周囲のスーパーは驚きを感じたことであろう。噂が流れた当時の混乱ぶりもつかうことが出来るツイートを発見した。前号でも取り上げた、K商店の店長のTwitterにそれはあった。

『イトーヨーカドーが早稲田に出来ます。当店から400mの距離です。相手にはされてませんが、脅威ですw』

オープン後にもイトーヨーカドーに対し『どんだけ〜(笑)』

と呟くなど、その存在をかなり気にしているようである。そこで、イトーヨーカドーは果たして本当に他のスーパーにとっての脅威となり得るのか、真相をこの目で確かめてきた。

9月某日、地下鉄早稲田駅の、大学と逆方向の出口へ向かって歩いていくと、見慣れたマークの看板が視界に飛び込んできた。入り口が奥まわって近くまで来なければ気が付くことができなかった。中に入るとそこはなんと2階惣菜コーナー。実は裏にも入り口があり、そちらから入ると1階生鮮食品コーナーとなっていた。

2階から見えていくと、見覚えのある白いパッケージが並んでいるのが目に付いた。そう、セブンイレブンを売っている「セブン・プレミアム」商品である。お菓子や惣菜などの低価格・高クオリティが好評のセブン・プレミアムがセブンイレブンよりもバリエーション豊かに取り揃えてあった。ここにイトーヨーカドーの持つ「スーパー」「コンビニ」の二面性をうかがえる。スーパーだけでなくコンビニまで脅威の

もとに晒そうというのか。

そして美味しそうな匂いにつられ奥に進むと

これでもかと言うほどに並べられた手作り惣菜

が待ち構えていた。豊富なラインナップで日々の食卓を彩ってくれるに違いない。この惣菜コーナーにて「あとはワセベンどいっか」と呟く

主婦の目撃情報もあることから、プラス1品お

かずとしてこのワセベンとの相性も期待できる。

他にもご当地スイーツや世界のドライフルーツまで取り揃えられていたり、ワインの情報検索機械が設置されていたりと、客をわくわくさせる工夫が施されていた。

1階に降りてみると、低価格で新鮮な野菜や

魚に主婦が群がり、レジには長蛇の列ができて

いた。

まあこれくらいか、と店を出ようとしたところ、エスカレーターが3階まで続いていることに気が付いた。気になりよってみると、そこにはDAISOが!!!欲しいものは何でもありそうな品揃えであった。

セブン・プレミアムに出来立てお惣菜、安価な生鮮食品に100均まで完備したイトーヨーカドー。客の購入意欲を掻き立てまくりのスーパーであった。

さらに後日、カントリーマアムアイスが発売されたとのニュースも見早急探しに出かけたところ、近所のコンビニは全滅だった中イトーヨーカドーにだけ売っていたということがあった。しかも88円。その後コンビニでも見かけたが126円であった。

これで確信した。断言しよう。安さと品揃えに関してはイトーヨーカドーの右に出るスーパーはない。スーパー激戦区早稲田において勝利を掴みかけているのには間違いない。しかしここで他スーパーがどのような手を打って出るのかにも注目しながら、钱々消費者は更なる値下げを期待していようではないか。

ゴゴゴゴゴゴゴゴ

ゴゴゴゴゴゴゴゴ